

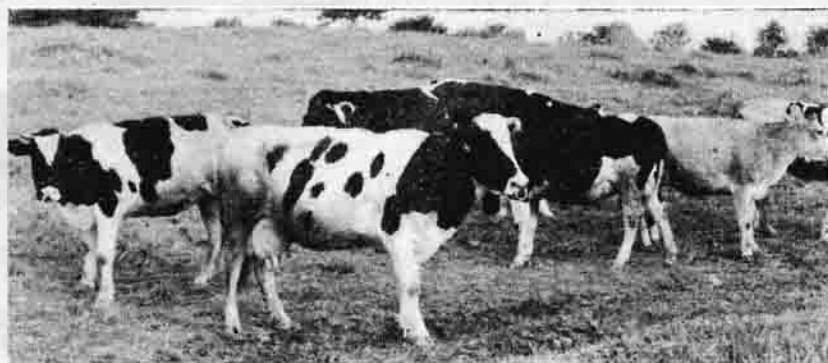
最近乳牛の飼料といえば牧草、牧草といえばラヂノクローバー、青刈大豆といわれています。

これは、牧草をやると乳量が多くなりますが、その反面牧草を与えることによって、牧草の中に含まれている発情ホルモンが、しらない間に、乳牛の繁殖に障害を与えていることがわきました。

発情ホルモンは、良い意味では、動物の発育を早くしたり、乳をだすいろいろな腺を刺戟して、乳を多くだしたりしますが、反面妊娠していな乳牛にたえしては、その卵巢をたえず刺戟して卵巢の病気を起します。

乳牛の飼料は牧草で

研究して給与研究



ラヂノクローバー豆大青刈

(写真は園部・大根
さんの牧場で)

農繁期の求人・求職は

安 定 所 で

秋冬期の農繁期が近づきました。

今年も、各地で臨時の働き手を雇う人がたくさんあることでしょう。

そして、働き手を雇うことのむずかしさに苦労されることでしお。それほど農繁期の働きにいる人は、非常に少なくなっているのです。

しかし、全然見込みがないわけではありません。本年の春夏期季節移動労働者の取扱い状況をみると次のようになっています。

県内の需給状況

求人数	就労者数	充足率	県外の需給状況
二九六人	一、八五六人	九九%	一、八五六人
二〇五人	二〇五人	六九%	二〇五人

(1) 雇用条件の基準

受入期間が八月下旬から十 月上旬まで、労働者の資格	九九%の充足率で、一〇〇% の近い成績を収めています。
鋸田五十九人、竜ヶ崎四〇二 人で、麻生と竜ヶ崎は、いず れも管内の労働者を紹介し、 その不足分を他の安定所から の労働者で充てているので	このうち、もっとも多く紹 介したのは、麻生七五一人、 大宮、下館、

(2) 作業の内容

求人数	就労者数	充足率	県外の需給状況
一、八六〇人	一、八六〇人	一、八六〇人	一、八六〇人
鋸田、石岡、大宮、下館、 稻の刈取り、麦まき、みか います。	稻の刈取り、麦まき、みか います。	稻の刈取り、麦まき、みか います。	稻の刈取り、麦まき、みか います。

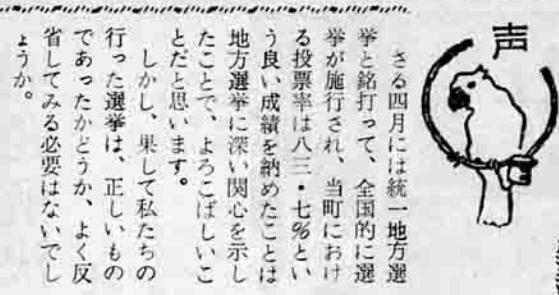
求人数

就労者数

充足率

県外の需給状況

一、八六〇人



第8回赤ちゃんコンクール町代表に

勝 弘 ちゃん 政 枝 ちゃん

9月13日の審査会で

「第8回いばらき赤ちゃんコンクール」町審査会が9月13日八郷町公民館で開かれ、審査の結果町代表に、小松勝弘ちゃん（瓦会）と、松信政枝ちゃん（柿岡）が選ばれ、10月1日、石岡保健所管内1市4町村の審査会に出場することになりました。



ちゃん
1. 2日生
10.5 kg
6.8.3 cm
4.7 cm

皮膚病などは、ほとんどなく
する関心は高く、栄養失調や
未熟児で体重二・五キログラム以下で生れた赤ちゃんを立派に育てました。

コンクールは、毎年開かれ、私たちの次の世代を背負って立つ人々を育成するには、まだ立派な赤ちゃんからと、9月2日六日までの五日間に、全町から三六七人の赤ちゃんを集団検診し、その中から各地区四名づつ、全町で三二名が選ばれ、九月十三日最後の審査会が開かれ、代表が決定したものです。

町では、春・秋二回の赤ちゃんの

△芦 穂

須 金 塩谷とも子（信吉）

下 青 柳 高橋 浩之（信之）

加 生 野 田村いく子（文明）

上 青 柳 木崎 範夫（和幸）

中 山 寿之（政三）

西 町 中山 寿之（政三）

下 宿 小松 勝弘（昌夫）

内 宿 小林 正文（豊）

下 宿 小松崎恭子（芳策）

△小 幅

上 青 柳 木崎 範夫（和幸）

中 山 寿之（政三）

西 町 中山 寿之（政三）

下 宿 小松 勝弘（昌夫）

内 宿 小林 正文（豊）

下 宿 小松崎恭子（芳策）

△下 林 茂（力夫）

鶴 沼 田山 幸子（一男）

東 山 崎 野口 晃（善夫）

真 家 宿 長谷川洋子（雅男）

△下 林 利明（勇三）

鶴 沼 広美（登）

下 林 笠沼 広美（登）

△下 林 光一（政義）

鶴 沼 広美（登）

△下 林

